

第 2 回 運営推進会議録

事業所名	地域密着型特別養護老人ホーム心の里さかたに
開催日時	令和 7 年 7 月 2 9 日（木） 1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 0 0
開催場所	地域密着型特別養護老人ホーム心の里さかたに
出席者内訳	利用者代表：欠席 利用者家族：1 名 日南市職員：2 名 包括職員：1 名 地域住民の代表者：2 名 知見を有する者：1 名 事業所職員：2 名 合計 9 名
活動状況報告	1 利用状況、活動状況 利用状況、施設内の活動状況、各種会議・委員会開催状況 2 ヒヤリハットや事故等 ヒヤリハット 2 7 件（3・4 月）、事故なし・苦情なし、感染症なし
要望、意見 及び助言等	日南市職員：酒谷小学校との交流をされていますが大変良いことだと思います。職員研修や避難訓練はどうされています。 事業所：職員研修は、義務化されている研修を中心に一年間の研修計画を作成しそれに沿って行っています。また、避難訓練は、緊急連絡訓練や地震・火災を想定した避難訓練、夜間の職員が少ない時の夜間避難訓練を行っています。 地域住民代表：BCP の研修で備蓄品の試食を行ったとのことでしたが、入居者さんも食べる機会があったのでしょうか。 事業所：研修では、職員のための試食でした。しかし、備蓄品にも物によって賞味期限が近いものもあるので、そちらは日々の食事の中で提供しており入居者さんも食べる機会があります。 包括職員：特養の入居者だと食形態が様々で、療養食の方もいると思いますが、どのくらい対応できる備蓄品を備えていますか。 事業所：備蓄品は、基本的に常食とミキサー食を備えています。災害によって水の確保やガス、電気が通らないことも想定されるため、柔らかいものを選んでいきます。また、減塩食等については基本的に必要な栄養が不足すると考えられるため特別に療養食の物は備えていません。
その他必要な事項	次回開催日 令和 7 年 7 月 2 9 日（火） 1 3 : 3 0 ~